

令和 7 年度仙台市知的障害者サッカー大会 (兼 第 24 回全国障害者スポーツ大会 仙台市代表決定戦) 実施要領

1 競技規則

2025 年度全国障害者スポーツ大会競技規則によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム編成

- (1) チーム編成は、監督 1 名、コーチ 2 名、選手（男女混合可）16 名の合計 19 名以内とする。
- (2) 試合は、11 人以下の競技者からなる 2 つのチームによって行われる。また、そのうち 1 名はゴールキーパーである。
- (3) いずれかのチームの競技者が 7 名未満となった場合は、試合は開始も続行もせず、試合不成立による敗戦とし、スコアは 0 対 11 と記録する。

3 競技方法

- (1) 試合時間は、ハーフタイム 10 分を挟み、前後半各 30 分とする。
60 分で勝敗がつかない場合は、5 名ずつのペナルティーキック方式において、より多くの得点をあげたチームを勝者とする。さらに決着がつかない場合は、差がつくまで 1 人ずつペナルティーキック方式を続ける。
- (2) 試合球は、5 号検定球とする。
- (3) 競技は、すべて主審の指示により進行される。
- (4) 交代要員は 5 名までとし、各チーム最大 3 回の交代回数を使うことができる。
- (5) 脳震盪による交代は、通常の選手交代枠とは別に 1 試合につき 1 名まで可能とする。
- (6) 前後半で 1 回ずつ、飲水タイムを設ける。ただし、WGBT 値（温球黒球温度）※が基準値を超えた場合は飲水タイムを設ける。
※WGBT 値：気温、湿度、日射・輻射などの周辺熱環境を総合して計測する暑さ指数。

4 服装

- (1) 選手は、背番号付きのユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）、すね当て及び靴を着用しなければならない。
- (2) 選手は、他の選手に危害を及ぼす恐れのあるものを一切身につけてはならない。なお、メガネはスポーツ用メガネなど、主審が安全と認めた場合のみ着用を許可する。
- (3) ユニフォームは、正・副 異なる色を 2 着用意する。（同系色 2 着は不可）

5 その他

- (1) ベンチ内には、監督・コーチ・選手以外は入場できない。
- (2) ベンチは組み合わせ表の番号が若いチームをグラウンドに向かって左側にする。
- (3) メンバー票は試合ごとに MCM 時に提出すること。
- (4) 競技会場の指定されたエリアには、主催者の許可を得た者以外入場できない。
- (5) 荒天や不測の事態により、競技会の内容を変更する場合がある。やむを得ず中止する場合は、主催者が関係者と競技の上、代表チームを決定する。